

独立型 LIB 電源ユニット

Lithium ion battery Power Supply Unit for Stand-alone

1. 概要

2016年10月に株式会社JR東日本ウォータービジネス様との共同開発で、電源不要で自動販売機を稼動できる「自販機向けバッテリーユニット（独立型LIB電源ユニット）」を開発しました。

自動販売機には不可欠であった電源の制約を受けることなく、今まで設置が困難だったロケーションやイベントでの一時的な需要への対応など、より広範囲な場所に可能となります。

有事の際の安心感、暮らしやすい社会の発展に貢献をする技術である、この「独立型LIBユニット」を生かした商品として、株式会社JR東日本ウォータービジネス様と自動販売機向けの量産商品化を進めると共に、市場ニーズにそくした商品化を検討していきます。

2. 特長

- 電源による制約を受けず、ロケーションフリーな自動販売機の設置が可能です。
- 配線工事にかかるコストを削減できます。
- 大容量の電気供給ができるため、災害による停電時でも稼動が可能となり、自動販売機によるお客様への飲料などの提供が継続できます。
- エキナカの既存のトラッシュボックス（自販機専用ゴミ箱）と同サイズのキャビネットに大容量のリチウムイオン二次電池モジュールを搭載。
- 約24時間の稼動が可能です。

3. 主な仕様

電池部

電池電圧	48V系
稼動時間	(自動販売機を約24時間稼動)

電源部

出力電圧	単相 AC 100V
出力容量	1kVA

4. 外観写真

自販機向けバッテリーユニット（独立型LIB電源ユニット）



寸法：W 370 × D 650 × H 1830 mm
質量：約 200 kg (電池モジュール込み)

現在、東京駅丸の内北口中央線ホームへのエスカレーター横で運用試験中です。

(開発統括部 LM開発部)